

9/27  
(日)

# アセスメント技術を 高めるために

～ケースマネジメントのためのアセスメント研修～

## 企画講師

大正大学 名誉教授

近藤 直司 先生

日時

2026年9月27日 (日)  
10時～17時

費用

8,500円 (税込)

定員

60名

会場

明治安田こころの健康財団 講義室  
住所：東京都豊島区高田3-19-10  
JR山手線、西武新宿線、  
東京メトロ東西線「高田馬場駅」より  
徒歩約7分

申込

財団HPより申込み受付  
期限：9月25日(金)まで

スタンダード講座9



◆当財団は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として  
(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会(ワークショップ)」の承認を  
受けております。 <承認期間:2022年7月2日～2027年7月1日 承認番号:20210392>

この研修は、国立リハビリテーションセンターで開催されている相談支援従事者指導者養成研修の ケアマネジメント基礎コースと同じ内容です。相談支援従事者の方は、「障害者相談支援従事者研修テキスト 初任者研修編」(中央法規、2020)で導入された『ニーズ整理票』を活用してご参加いただくことができます。

まず、医療・保健・福祉領域のアセスメントを、『一つ一つの情報を自分なりに解釈し、それらを組み立て、生じている問題の成り立ちmechanismを構成し(まとめ上げ)、支援課題を抽出すること、あるいは、その人(たち)がどんな人(たち)で、どんな支援を必要としているのかを明らかにすること』と定義しておきたいと思います。アセスメントの技術を高めるためには、情報の収集と整理(インテイク)ー評価(アセスメント)ー支援計画(プランニング)という3つの作業過程を意識すること、とりわけ「情報」と「評価(アセスメント)」の違いを明確に意識することが決定的に重要です。また、『生物ー心理ー社会モデル』を理解し、使いこなすことによって、包括的でバランスのよいアセスメント技術が身に付くと思います。

本講座では、アセスメントの力量を高めるために取り組むべき課題として、とくに「日常業務におけるケースレポートの方法」を重視し、講義に加えて、自分がケースをレポートする、他の人のレポートを聴くというグループワークによって構成します。また、各機関・職種 of 役割を明確にできるようなネットワーク型のケース検討会議を成功させる技術についても取り上げます。

守秘性には十分に配慮しますので、ケースをレポートできる方に受講していただきたいと思います。医療、保健、福祉、心理などの専門職で、アセスメント技術に問題意識を感じている方、ケース検討会議の進め方に迷っている方、後進の指導やチームのレベルアップについて考えている方などにお勧めしたいと思います。 【企画講師 近藤 直司】

<参考図書>

「アセスメント技術を高めるハンドブック第3版」(近藤 直司 著)明石書店2022

「青年のひきこもり・その後ー包括的アセスメントと支援の方法論」(近藤 直司 著)岩崎学術出版社2017

	時 間	テ ー マ
プ ロ グ ラ ム	10:00～10:40	<講義> 生物・心理・社会モデルとフォーマット作成の留意条項
	10:40～11:10	《個人ワーク》 フォーマットの修正
	11:10～12:00	《グループワーク》 アイスブレイク、5分レポート(前半3セッション)
	12:00～13:00	～ 休 憩 ～
	13:00～13:45	《グループワーク》 5分レポート(後半3セッション)と振り返り
	13:45～14:15	質疑応答・意見交換
	14:30～15:00	<講義> ケース検討会議の進め方
	15:00～16:00	《グループワーク》 ケース検討会議
	16:15～16:30	《グループワーク》 ケース検討会議の振り返り
	16:30～17:00	質疑応答・意見交換・アンケート

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

### ★事務局から★

受講申込みの方にはあらかじめ課題をお送りいたします。予習していただいたことを通して、具体的なアセスメントへの理解を深め、持ち帰ってそれぞれの現場で使っていけるようにしていただきたいと思います。アセスメント力アップのための具体的なアドバイスを直接いただくチャンスです。ぜひご参加ください。

【主催】公益財団法人 明治安田こころの健康財団

【照会先】 〒171-0033 東京都豊島区高田3-19-10 E-mail: [moushikomi@my-kokoro.jp](mailto:moushikomi@my-kokoro.jp)

TEL: 03-3986-7021 FAX: 03-3590-7705